

様式第 19 号(第 10 条関係)

少量危険物 貯蔵
指定可燃物 取扱い
廃止届出書

年 月 日

豊田市消防長 様

届出者 住所
氏名
電話

貯蔵又は取扱いの場所	所在地			
	名称			
類、品名及び最大数量	類別	品名	1日最大取扱数量	最大貯蔵数量
	位置		構造	
貯蔵又は取扱場所	設備の概要			
	貯蔵又は取扱方法の概要			
廃止年月日	年 月 日			
廃止の理由				
※ 受 付			※ 経 過	

コメントの追加 [予防(危) 1]:
届出区分以外を二重線で消す

コメントの追加 [予防(危) 2]:
届出書提出日を記入

コメントの追加 [予防(危) 3]:
住所、氏名を記入 押印不要
法人→代表者 職・氏名 個人→氏名

コメントの追加 [予防(危) 4]:
廃止する場所の住所を記入

コメントの追加 [予防(危) 5]:
法人の場合→事業所名称(棟名称・柱番号)を記入
個人→氏名又は屋号を記入

コメントの追加 [予防(危) 6]:
類・品名(危険物の名称)を記入
1日のうちで貯蔵又は取り扱う最大数量を記入
例：第四類 第2石油類(灯油) 490L

コメントの追加 [予防(危) 7]:
貯蔵取扱所の位置、構造、設備の概要を記入
例：位置→1階北側ボイラー室
構造→主要構造部は耐火構造
設備の概要→ボイラー設備一式

コメントの追加 [予防(危) 8]:
屋内貯蔵、屋外貯蔵、屋内タンク、屋外タンク、地下タンク、移動タンク等の施設形態と貯蔵・取扱い方法の概要を記入
例：屋内タンクからボイラーへ燃料を供給する

コメントの追加 [予防(危) 9]:
廃止年月日を記入
※元届出年月日・番号も記入

コメントの追加 [予防(危) 10]:
なぜ廃止としたか理由を記入
例：施設移転のため
新規ミニローリー購入したため

注意

- ※印の欄は、記入しないこと。
- 貯蔵又は取扱場所付近の見取図を1部添付すること。